

王北通信

令和8年6月8日 第8号

<https://www.town.oji.nara.jp/kitagimukyo/communication/9787.htm>



ハナミズキの根元にノアザミが花を咲かせています。どこからか綿毛が飛んできて芽を出したのでしょうか。命のたくましさ感動(〜)

ビッグバンでの春の遠足 (1年生)

1年生の春の遠足は堺市の「ビッグバン」。ワニの遊具や昔のおもちゃなどで遊びました。大きなジャングルジムになっている遊具の塔もあって、友達や先生との楽しい一日を過ごしました。みんなと食べたお弁当やおやつ。給食もおいしいけれど、いつもと違うおいしさと楽しさを味わったことでしょう(〜)



4年生は春の遠足で大阪市立科学館へ

4年生は春の遠足で大阪市立科学館へ。電車を使っていきました。宇宙やエネルギーについて学べる施設で、体験型展示が多く、実際に装置を動かしたりサイエンスショーで実演を見たりして体験しながら科学に親しむことができました。また、大きなドームスクリーンに星空や宇宙の映像を映し出すプラネタリウムで、神秘的な世界をリアルに体験しました。学習はもちろんですが、仲間と楽しんだ素敵な春の一日となりました。



児童生徒総会と部活動壮行会

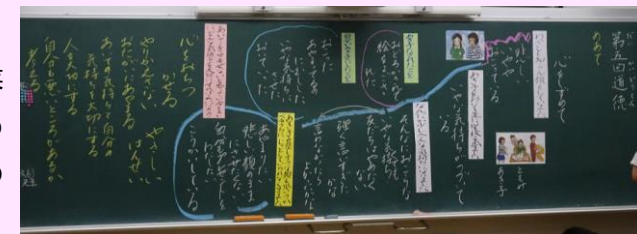
6年生以上のメンバー全員が集まり、児童生徒総会を行いました。昨年の活動報告や今年度の活動計画、予算等について提案があり、承認。各専門委員長からの活動計画や北義務祭のテーマも承認されました。後は実行あるのみ。自分たちはもちろん、参加していない小さなメンバーたちのために。その後、9年生には最後となる郡総体や県総体、各コンクールに向けての部活動壮行会を行いました。最高のパフォーマンスを発揮できるよう、健闘を祈ります。



校内授業研究会を行いました

王寺町の義務教育学校で進めるサキドリ研究校の取組として、本校では教員の授業力の向上を目指し、授業を公開して子どもたちの姿や授業展開の工夫や課題などについて協議する授業研究を行うこととしています。

第1回目の授業研究会として道徳の授業公開を3年生で行いました。「心をしずめて」という教材を使って相互理解、寛容の大切さについて考える道徳の授業でした。



めあては、「相手を許せないと思っているときに、どんな気持ちを大切にすればよいだろう」です。友達に絵を汚され、その怒りをなかなか抑えることができなかった主人公が、やがて心が落ち着いてくると相手の気持ちや自分のしたことが相手を傷付けてしまったことに気付いていくというお話です。とても真剣に考え、自分の考えを言ったり友達と相談したりする3年生の姿を先生方みなで見ることができました。道徳ノートに書いた考えを友達と見合っ、いいなと思うところに線を引く活動も行い、自分の考えと違う考えに触れてより考えを広げたり深めたりすることを目指しました。みんなが考えた大切にしたいことは、「心を落ち着かせること」「相手の気持ちと自分の気持ちを考えること」「自分にも悪いところがないか考えること」「やさしい気持ち」などでした。みんなとてもしっかり考えることができました(〜)

